



令和元年度 学校だより

# 緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

第166号 令和元年 5月31日発行  
発行責任者 下 釜 祐 保

校長室の窓から

## 世のため、人のため

校 長 下 釜 祐 保



今月、ついに新しい時代「令和」が動き出した。そして、ひと月を経る。令和の名称には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められている、との説明がなされている。この時代を生きる者として、今後どのような時代になり、どのような文化が生まれ育つのか、期待を膨らますと同時に、一人ひとりが美しく心を寄せ合い、文化を創造し育てる時代の主役であると自覚したい。

令和最初の月、嬉しいニュースが多かった。

沖縄の高校生が航空券代の入った財布をなくし、空港で困惑している姿に気付いた見ず知らずの人が6万円を貸してくれたそうだ。名前を聞いていなかったが、周囲の協力を得て、後日両名が再会し固く握手をした、との報道があった。さらに、なくした財布も、拾得者が届け出て高校生の手元に戻ったらしい。3人全員が主人公の日本らしい美談だ。

アメリカでは、大学の卒業式に来賓としてスピーチした一人が「卒業生の学生ローンを全額肩代わりする」と述べ、卒業生400人の学生ローンをすべて返済してくれるという。その総額は4千万ドル（日本円に直すと約44億円）にのぼるとニュースは報じている。この報道を聞いて思ったことは、本校の育友会から生徒会への活動支援金、柏葉会から活躍した部に対する部活動奨励金、頑張った生徒への東京柏葉会賞なども共通するものがあるということ、改めて本校も恵まれた環境にあることを確認した次第である。

最近聞いた講演で「お金は稼いだ金額よりも、どのように使ったかが大事だ」との話が印象深い。要は「世のため、人のため」にいくら使えるかを大事にしている、との講師の生き方に感銘を受けた。

お金の話ばかりで下世話な内容になってしまったかもしれないが、一般の高校生としては、高校生のもつ本来の魅力や能力、つまり若さや活力で、「世のため、人のため」に貢献したいものだ。

本日から始まるスポーツの祭典・高総体もまたその絶好の機会である。無邪気な若者の全力の姿は美しい。高校生らしい勇姿と溢れる若いエネルギーで試合に臨み、見る者すべてを、ふるさと・長崎を、学校・佐世保南高を、そして新しい令和時代を盛り上げて欲しいと願っている。

今年の高総体の大会スローガンは「いざ行かん 新しい時代の頂点へ」である。試合では、もちろん1戦1戦を大事に、その“頂点”を目指して欲しい。そして同時に、未来ある若者には、新しい時代の生き方の“頂点”も目指して欲しいと願う。

## ○歓迎遠足

4月26日(金)、烏帽子スポーツの里で歓迎遠足を行う予定でしたが、天気にも恵まれず雨天となったため、急遽、本校体育館で歓迎レクリエーションを実施しました。登頂は叶いませんでしたが、レクリエーションでは生徒会役員が計画したクラス対抗の「フラフープくぐり大会」「長縄大会」「クイズ大会」が実施され、クラスの親睦を深めながら一生懸命かつ楽しく交流していました。昼食時には体育館やアリーナを開放して、自由に球技を楽しむ姿が見られました。新転任の先生方の自己紹介や応援団による気合いの入った応援活動も行われ、思い出深い学校行事となりました。



## ○育友会総会

5月11日(土)に、本校体育館において令和元年度育友会総会が開催されました。約300名の保護者の皆様にお集まりいただきました。ありがとうございました。総会では、6名の役員の方が退任されました。退任された役員の皆様には、これまで、育友会活動の活性化のためにご尽力していただきました。誠にありがとうございました。そして新役員の皆様には、これから1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

総会の後は、各学年別の育友会が行われ、第3学年は普段の学校生活や今後の進路に関する説明、第2学年は、大学入試共通テストに関する新たな情報と入試における英語外部検定試験の活用および中堅学年としての心構えについて、そして第1学年は、宿泊研修での様子の紹介や、文理選択などについて説明いたしました。その後、学級懇談会も行われ、クラスの現況報告や担任との個別面談などで、一層本校に対する理解を深めていただいたように感じます。



今後とも本校教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

## ○前期生徒総会

5月16日(木)本校体育館にて、前期定例生徒総会が行われました。今回の議案は「前期生徒会活動方針案の報告」「平成30年度生徒会費決算報告および令和元年度生徒会費予算案審議」でした。生徒会役員は歓迎遠足の準備とも並行しながら、昼休みや放課後の時間を使って話し合いや議案書作成を行ってきました。その結果、会は滞りなく進行することができました。

また、全校生徒は各専門委員長の説明に耳を傾け、提案の承認の際には拍手をするなど、生徒会活動に対する理解を深める総会となりました。次の後期生徒総会に向けて、また準備を進めていこうと思います。





## ○桜が丘特別支援学校運動会への参加・交流

今年も桜が丘特別支援学校の運動会に本校の家庭部から14名、生徒会執行部から3名の計17名が参加しました。あいにくの雨で体育館のみでの実施になりましたが、紅白対抗の運動会は大いに盛り上がり、体育館は大歓声に包まれました。

本校の生徒は、競技のお手伝いや応援活動、そして交流種目にも加わりました。ほとんどすべての競技種目で得点掲示や道具の運搬など、率先してサポーターとしての役割を果たしていました。また、特別支援学校の生徒たちに大きな声援を送り、会場を盛り上げる姿も見られました。特別支援学校にはさまざまな生徒がいて、それぞれの児童・生徒に寄り添った配慮を目の当たりにすることができ、とてもいい経験になったのではないのでしょうか。

今年の秋にまた、桜が丘特別支援学校の生徒のみなさんと交流を行う予定です。笑顔溢れるこの活動がもっと広がり、これからも続いていけばいいなと思います。



## ○高総体前おにぎり差し入れ

今年も、家庭部、家庭クラブ、ボランティアのメンバー総勢約100名が集まり、おにぎりを作って差し入れを行いました。全校生徒の協力のもと、集まったお米を使って作りました。5月21日(火)22(水)に握ったおにぎりは全部で約1700個、バレー部、バス部など20の団体に届けることができました。

3年連続でおにぎりを作った人、今年初めて参加してくれた人、“みんな頑張って欲しい”という思いを込めて握りました。からっぽになった容器と各部から「おいしかったよ」という言葉をいただき、メンバー全員がやってよかったと感ずることができました。



## 〇県高校総体紹介

5月31日（金）から7日（金）にかけて、令和元年度長崎県高等学校総合体育大会が諫早市をメイン会場に開催されます。今年度、本校からは計19種目に男子147名、女子83名、計229名がエントリー、1日（土）から県内の各会場での熱戦に臨みます。

競技に先立ち、31日（金）には、トランスコスモスタジアム長崎にて総合開会式が行われ（小雨決行）、15時21分から選手団の入場行進が始まります。

本校は74番目の入場で、団長の松尾教頭先生、旗手の中尾竜太郎君（柔道部主将）をはじめ、卓球部、陸上部の計62名で行進します。総合開会式はテレビで放映されますので、是非ご覧ください。なお、各競技会場は以下のとおりです。佐世保南高校への応援をよろしくお願いいたします。

佐世保地区：	バスケット	テニス	
	剣道(平戸)	少林寺拳法	
中地区	：	陸上(諫早)	卓球(大村)
		サッカー(島原)	柔道(諫早)
長崎地区	：	ソフトテニス	バレーボール
		バドミントン	水泳
			ラグビー
			アーチェリー



詳細は、本校ホームページでご確認願います。試合結果速報もお知らせします。

URL <http://www.news.ed.jp/sasebominami-h/>

QRコードでの読み取りも可能です。→



### 【6月行事予定】

5月31日（金）高総体開会式（諫早）

6月1日（土）高総体（～7日）

5日（水）高総体振休

6日（木）高総体報告会

8日（土）進研マーク模試<3年>（～9日）

10日（月）美化コンクール（～14日）

12日（水）心キラッと南高旬間（～28日）

スクールカウンセラー講話

15日（土）県下一斉実力試験 <2、3年>

GTEC 検定日 <3年>

16日（日）県下一斉実力試験<3年>

19日（水）薬物乱用防止教室

26日（水）情報モラル講習会

AED講習会 <1年>

27日（木）一学期期末考査（～7月2日）

バス・JR通学者集会 <2、3年>

28日（金） ” ” <1年>

